

令和元年度  
第2回市政モニターアンケート

新しいまちづくりについて

北九州市広報室広聴課

## 目 次

I 調査の概要	1
II 市政モニターの構成	1
III 調査結果	2
(1) 子育てや教育について	2
(2) 生涯学習について	6
(3) 地域での支え合いについて	8
(4) 医療・衛生体制について	9
(5) 安全・安心なまちづくりについて	10
(6) 地域の防災力について	11
(7) 高齢者の暮らしについて	13
(8) 市民が主役の健康づくりについて	14
(9) 人にやさしいまちづくりについて	15
(10) 平和への取組の推進について	18
(11) 快適な生活空間について	19
(12) 公共施設について	22
(13) 地域文化を保存・継承する取組について	23
(14) 文化やスポーツについて	24
(15) 町内会などの市民活動について	26
(16) 協働のまちづくりについて	28
(17) 市民に身近な市政について	29
(18) 商業の振興について	30
(19) 農林水産業の振興について	31
(20) 雇用の機会について	32
(21) 北九州市の魅力について	33

(22) シビックプライドについて	.....	36
(23) 小倉・黒崎について	.....	39
(24) 交通機能について	.....	41
(25) 市民の環境活動について	.....	43
(26) 低炭素社会づくりについて	.....	44
(27) 廃棄物対策の推進について	.....	45
(28) 環境教育や環境学習について	.....	46
(29) 自然環境について	.....	47
(30) 身近な生活環境の保全について	.....	48
(31) 国家戦略特区について	.....	49
まちづくりについてご意見等	.....	50
IV 全体考察	.....	51

## I 調査の概要

調査対象者	市政モニター	150人
回答者数	137人	(回収率 91.3%)
調査実施日	令和元年5月22日～令和元年6月21日	
実施方法	調査票による郵送及びインターネット調査	
調査実施課	広報室広聴課	TEL 582-2527
調査依頼課	企画調整局企画課	TEL 582-2158

## II 市政モニターの構成

区分	合計	男性	女性	区分	合計	男性	女性
全体	150 ( 100.0% )	68 ( 45.3% )	82 ( 54.7% )	区 別			
10歳代	3 ( 2.0% )	0 ( 0.0% )	3 ( 2.0% )	門司区	15 ( 10.0% )	5 ( 3.3% )	10 ( 6.7% )
20歳代	18 ( 12.0% )	9 ( 6.0% )	9 ( 6.0% )	小倉北区	28 ( 18.7% )	12 ( 8.0% )	16 ( 10.7% )
30歳代	18 ( 12.0% )	8 ( 5.3% )	10 ( 6.7% )	小倉南区	33 ( 22.0% )	16 ( 10.7% )	17 ( 11.3% )
40歳代	28 ( 18.7% )	12 ( 8.0% )	16 ( 10.7% )	若松区	12 ( 8.0% )	5 ( 3.3% )	7 ( 4.7% )
50歳代	23 ( 15.3% )	11 ( 7.3% )	12 ( 8.0% )	八幡東区	11 ( 7.3% )	6 ( 4.0% )	5 ( 3.3% )
60歳代	33 ( 22.0% )	15 ( 10.0% )	18 ( 12.0% )	八幡西区	40 ( 26.7% )	17 ( 11.3% )	23 ( 15.3% )
70歳以上	27 ( 18.0% )	13 ( 8.7% )	14 ( 9.3% )	戸畑区	11 ( 7.3% )	7 ( 4.7% )	4 ( 2.7% )

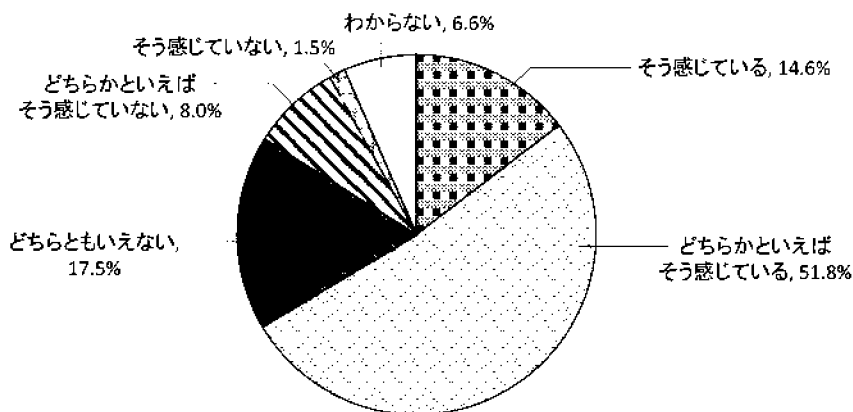
※ 数値の単位未満は四捨五入を原則としましたので、総数と内容の合計は一致しない場合があります。

### Ⅲ 調査結果

#### 【子育てや教育について】

問1 北九州市では、放課後の子どもの居場所づくりや、母子健康診査の充実などによる安心して子育てができる環境づくりを進めています。そこで、おたずねします。

問1-1 あなたは、北九州市は、安心して子育てができるまちだと感じていますか。



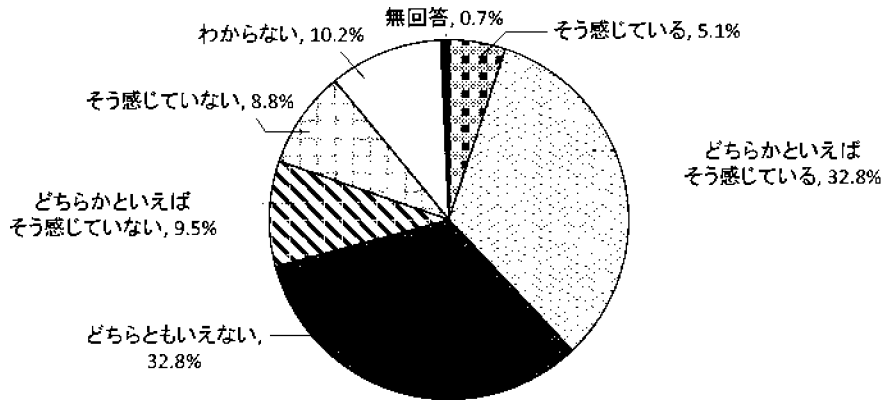
		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない	無回答
全体		137	14.6%	51.8%	17.5%	8.0%	1.5%	6.6%	0.0%
性別	男性	60	18.3%	45.0%	15.0%	10.0%	1.7%	10.0%	0.0%
	女性	77	11.7%	57.1%	19.5%	6.5%	1.3%	3.9%	0.0%
年齢別	10歳代	2	11.7%	57.1%	19.5%	6.5%	1.3%	3.9%	0.0%
	20歳代	16	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	16	12.5%	68.8%	6.3%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	40歳代	27	25.0%	18.8%	31.3%	6.3%	6.3%	12.5%	0.0%
	50歳代	19	7.4%	63.0%	11.1%	11.1%	3.7%	3.7%	0.0%
	60歳代	32	15.8%	31.6%	21.1%	15.8%	0.0%	15.8%	0.0%
	70歳以上	25	21.9%	53.1%	12.5%	3.1%	0.0%	9.4%	0.0%
区別	門司区	13	8.0%	64.0%	24.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	26	0.0%	61.5%	23.1%	7.7%	0.0%	7.7%	0.0%
	小倉南区	32	11.5%	80.8%	0.0%	3.8%	0.0%	3.8%	0.0%
	若松区	10	6.3%	46.9%	21.9%	12.5%	3.1%	9.4%	0.0%
	八幡東区	9	0.0%	30.0%	40.0%	0.0%	0.0%	30.0%	0.0%
	八幡西区	37	22.2%	33.3%	33.3%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	戸畑区	10	29.7%	40.5%	13.5%	10.8%	2.7%	2.7%	0.0%

安心して子育てができるまちだと感じているかについては、「そう感じている」(14.6%)と「どちらかといえばそう感じている」(51.8%)をあわせた約6割(66.4%)が肯定的な回答であり、否定的な回答(9.5%)を上回った。

肯定的な回答：「そう感じている」＋「どちらかといえばそう感じている」  
 否定的な回答：「そう感じていない」＋「どちらかといえばそう感じていない」

問2 北九州市では、家庭・学校・地域が連携しながら、確かな学力と体力を向上させる教育の充実や心の教育の推進、非行から子どもを守る環境づくりなどに取り組んでいます。そこで、おたずねします。

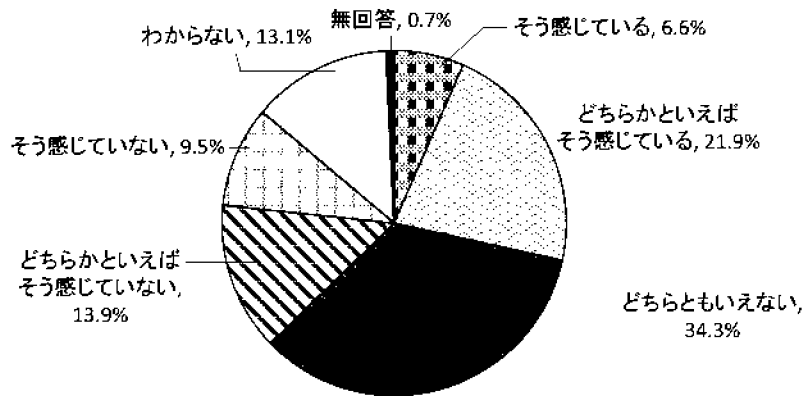
問2-1 あなたは、北九州市では、子どもの学力や体力を向上させるための環境が整っていると感じますか。



		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じない	そう感じない	わからない	無回答
全体		137	5.1%	32.8%	32.8%	9.5%	8.8%	10.2%	0.7%
性別	男性	60	10.0%	31.7%	31.7%	11.7%	5.0%	10.0%	0.0%
	女性	77	1.3%	33.8%	33.8%	7.8%	11.7%	10.4%	1.3%
年齢別	10歳代	2	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20歳代	16	0.0%	12.5%	31.3%	37.5%	6.3%	12.5%	0.0%
	30歳代	16	0.0%	18.8%	43.8%	0.0%	18.8%	18.8%	0.0%
	40歳代	27	3.7%	33.3%	33.3%	3.7%	14.8%	11.1%	0.0%
	50歳代	19	5.3%	31.6%	36.8%	5.3%	5.3%	15.8%	0.0%
	60歳代	32	9.4%	43.8%	31.3%	3.1%	6.3%	3.1%	3.1%
	70歳以上	25	8.0%	44.0%	28.0%	8.0%	4.0%	8.0%	0.0%
区別	門司区	13	0.0%	30.8%	38.5%	7.7%	15.4%	7.7%	0.0%
	小倉北区	26	3.8%	34.6%	34.6%	7.7%	3.8%	15.4%	0.0%
	小倉南区	32	3.1%	21.9%	40.6%	9.4%	15.6%	6.3%	3.1%
	若松区	10	0.0%	20.0%	30.0%	10.0%	0.0%	40.0%	0.0%
	八幡東区	9	11.1%	22.2%	33.3%	22.2%	0.0%	11.1%	0.0%
	八幡西区	37	10.8%	45.9%	21.6%	8.1%	8.1%	5.4%	0.0%
	戸畑区	10	0.0%	40.0%	40.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%

子どもの学力や体力を向上させるための環境が整っていると感じるかについては、「どちらかといえばそう感じている」と「どちらともいえない」が同数（32.8%）であった。また、肯定的な回答（37.9%）が否定的な回答（18.3%）を上回った。

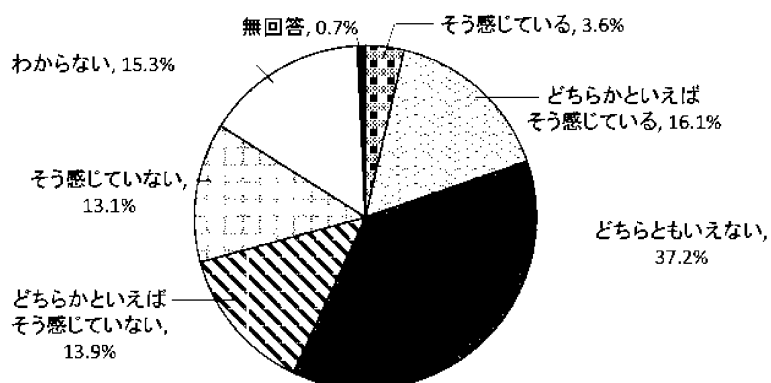
問2-2 あなたは、北九州市では、家庭や地域の教育活動への参画が進んでいると感じますか。



		サンプル数	そう感じている	どちらかといえ そう感じている	どちらともいえない	どちらかといえ そう感じていない	そう感じていない	わからない	無回答
全体		137	6.6%	21.9%	34.3%	13.9%	9.5%	13.1%	0.7%
性別	男性	60	8.3%	20.0%	35.0%	16.7%	8.3%	11.7%	0.0%
	女性	77	5.2%	23.4%	33.8%	11.7%	10.4%	14.3%	1.3%
年齢別	10歳代	2	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20歳代	16	6.3%	12.5%	31.3%	43.8%	0.0%	6.3%	0.0%
	30歳代	16	0.0%	18.8%	43.8%	0.0%	18.8%	18.8%	0.0%
	40歳代	27	3.7%	33.3%	29.6%	11.1%	7.4%	14.8%	0.0%
	50歳代	19	5.3%	21.1%	26.3%	15.8%	10.5%	21.1%	0.0%
	60歳代	32	9.4%	21.9%	37.5%	9.4%	9.4%	9.4%	3.1%
	70歳以上	25	12.0%	20.0%	40.0%	4.0%	12.0%	12.0%	0.0%
区別	門司区	13	0.0%	30.8%	30.8%	15.4%	15.4%	7.7%	0.0%
	小倉北区	26	7.7%	15.4%	26.9%	15.4%	11.5%	23.1%	0.0%
	小倉南区	32	0.0%	18.8%	37.5%	9.4%	18.8%	12.5%	3.1%
	若松区	10	0.0%	10.0%	30.0%	20.0%	0.0%	40.0%	0.0%
	八幡東区	9	0.0%	22.2%	44.4%	22.2%	0.0%	11.1%	0.0%
	八幡西区	37	16.2%	29.7%	32.4%	10.8%	5.4%	5.4%	0.0%
	戸畑区	10	10.0%	20.0%	50.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%

家庭や地域の教育活動への参画が進んでいると感じているかについては、「どちらともいえない」(34.3%)が最も多く、次いで「どちらかといえばそう感じている」(21.9%)であった。また、肯定的な回答(28.5%)と否定的な回答(23.4%)が拮抗した。

問2-3 あなたは、北九州市では、非行などから子どもたちを守る環境づくりや、いじめや不登校など問題を抱えた子どもへの支援などの取組がしっかりと進められていると感じますか。



		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない	無回答
全体		137	3.6%	16.1%	37.2%	13.9%	13.1%	15.3%	0.7%
性別	男性	60	6.7%	15.0%	45.0%	8.3%	15.0%	10.0%	0.0%
	女性	77	1.3%	16.9%	31.2%	18.2%	11.7%	19.5%	1.3%
年齢別	10歳代	2	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	20歳代	16	0.0%	25.0%	31.3%	12.5%	12.5%	18.8%	0.0%
	30歳代	16	0.0%	0.0%	43.8%	31.3%	6.3%	18.8%	0.0%
	40歳代	27	0.0%	11.1%	48.1%	14.8%	18.5%	7.4%	0.0%
	50歳代	19	5.3%	10.5%	42.1%	0.0%	10.5%	31.6%	0.0%
	60歳代	32	12.5%	18.8%	31.3%	9.4%	12.5%	12.5%	3.1%
	70歳以上	25	0.0%	28.0%	32.0%	16.0%	12.0%	12.0%	0.0%
区別	門司区	13	0.0%	7.7%	61.5%	7.7%	0.0%	23.1%	0.0%
	小倉北区	26	0.0%	19.2%	23.1%	19.2%	11.5%	26.9%	0.0%
	小倉南区	32	3.1%	12.5%	31.3%	15.6%	28.1%	6.3%	3.1%
	若松区	10	10.0%	20.0%	40.0%	10.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	八幡東区	9	0.0%	0.0%	55.6%	11.1%	11.1%	22.2%	0.0%
	八幡西区	37	8.1%	18.9%	32.4%	13.5%	13.5%	13.5%	0.0%
	戸畑区	10	0.0%	30.0%	60.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%

非行などから子どもたちを守る環境づくりや、いじめや不登校など問題を抱えた子どもへの支援などの取組がしっかりと進められていると感じるかについては、「どちらともいえない」(37.2%)が最も多かった。また、否定的な回答(27.0%)が肯定的な回答(19.7%)を上回った。